

G.R.E.S. アカデミコス・ド・サウゲイロ 2013 年

“名声”

大昔、歴史に埋もれたあるとき
ある男が思いついた
時は流れ、人生は短い
「オレの生きた証を残そう
簡単なものでいいから」
そして、墓場を棲家とし、
ミイラの扮装をして暮らし、
遂には博物館に展示されるまでになった
今では映画に出演して、死んでいないと訴えている
名声は征服者を魅了する
アレキサンダー大王は記録者たちを重用した
自らの業績を詩人たちに広めさせた

隠れたかと思えば、また現れる
顔に被せた仮面は、一種の問答だ
目の前の娘が、果たして麗しき王女なのか
あるいは野獣のような顔をした嘘つきなのか

ヨーロッパでは、ある気立てのよい貴族が
画家を呼び寄せて自分の肖像を描かせた
そして、ルイ 14 世もギャラリーに加わった
4 人のうち 3 人は常連となった
私が存在していることを改めて認識することはとても重要なことだ
ザ・ビートルズはキリストよりも有名になるか？
ジョン・レノンが荒波に漕ぎ出した
チェ・ゲバラの写真のように
とても有名な人もいる
落ち着けよ、ベッチ！紙吹雪は投げずに
君を批判して、ネット上にさらしてやる

ファッション・モデルのような写真うつりのよさが望みならば
ちょっとしたお買い物のはいかが（「フォトショッピング」へ）？

口、眼、鼻、そして「ムーチョ・マス(他にもいろいろ)」
これで君も世界一の人魚姫に変身だ！

名声が君を持ち上げるのに任せたらいい
名声に何があるのか、話させたらいい
私は輝く
露出を増やすためならなんでもやる
君とツーショットで一枚どう？

かれこれ 20 年以上
自分の来歴を振り返ってみると
私の名前は一人歩きするに任せて、それでいいと思っている
名声に裏切られることはない
「宴会場のライス」のように、私は常連的存在となった

ただ注意しなければならない
ギンバエにたかられないように
人生にはよくあることだ
いい時と悪い時が繰り返す

テレビで、雑誌で、新聞で
名声はカーニバルでの地位をめぐる争う
ただ、違って、永遠で、戦士の心を持って
巷を闊歩するのは、サウゲイロの名声だ

ヘナート・ラーヂ
マルシア・ラーヂ

サンバ・エンヘッド

作： マルセロ・モッタ、ジョアン・フェレイラ、ジェ・ロペス、チアーゴ・ダニエウ

私には、違うことで歴史をつくるという評判がある
私を愛する者は、私が書き記したページの一部
そうとも、私は自分の生きた証を残したい
再び私の名前を巷に示したい
なぜならいつもこうだったから・・・
書物は運命を記録し
神、すなわち永遠の力を生きた形で見せた
多くの詩人たちの韻文詩の中に
アレクサンドリアでは知識の大躍進が起こった
魅惑の夜、感動の中で仮面を被る
美人か否か？知りたければ、待て！
何を見るため？あの画家の軌跡
つまり巨星ルイ王の肖像を描いた筆遣いを
画廊や博物館にある
「想像してみろ」神を越えたと思っている連中がいる

歌の音が揺れる中

ヒステリーが引き起こされ、大衆を惹きつける
理想に燃えて革命を起こす
想像してみろ、もはや時の経過では消すことができない
ためらえば、網に落ち、皆に批判される、、、そこに何がある？
セレブの暮らしは出たとこ勝負
さあ君もこっちへきて、フォーカスを修正して、私はこの写真で
君を世界中に広めてやる
私は芸術家、高名なサンビスタ
私の名前はサウゲイロ

私の旗が週刊誌の表紙を飾る

そこに写る人々の顔には、誇りと感動があり
その胸には紅い情熱がある
成功、やる気、尊重がある！